**１.神経症候の評価**

**◎意識障害の評価　Japan Coma Scale（JCS)**

　脳疾患における意識障害を評価するため我が国で作られた評価法

　　Ⅰ桁は覚醒 (開眼で見ることが多い) しているが清明ではない、Ⅱ桁は刺激で覚

　　醒する状態、Ⅲ桁は昏睡状態であり、ランクが上がるごとに意識障害は強いと評

 価する。

|  |  |
| --- | --- |
| ０ | 清明 |
| Ⅰ覚醒あり１２３ | 何となくはっきりしない時、人、場所が言えない名前、生年月日が言えない |
| Ⅱ刺激で覚醒１０２０３０ | 呼びかけで開眼大きな声や揺さぶりで開眼痛み刺激で開眼 |
| Ⅲ覚醒せず１００２００３００ | 痛み刺激を払いのける痛み刺激で少し動きがある痛み刺激に対して動きなし |

状態に応じて文字を追加する（例：１０‐R、１００‐Iなど）

 Ｒ： ｒｅｓｔｌｅｓｓｎｅｓｓ（不穏状態）

I ： ｉｎｃｏｎｔｉｎｅｎｃｅ（失禁）

 Ａ： ａｋｉｎｅｔｉｃ　ｍｕｔｉｓｍ（無動性無言）

 aｐａｌｌｉｃ　ｓｔａｔｅ（失外套症候群）

**◎徒手筋力テスト（manual muscle testing: ＭＭＴ）**

 正常を5点 、筋収縮なしを0点 、重力のみに抗して動かせれば3点といったごく簡単な筋力評価法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ５ | Normal | 最大抵抗を与えてもなお、それおよび重力に抗して完全に運動できる |
| ４ | Good | 若干の抵抗を与えてもなお、それおよび重力に抗して完全に運動できる |
| ３ | Fair | 重力に抗して完全に運動できる |
| ２ | Poor | 重力を除外すれば完全に運動できる |
| １ | Trace | 筋の収縮は明らかに見られるが関節は動かない |
| ０ | Zero | 筋の収縮も見られない |

２３